

音声認識スマホアプリを活用した業務効率化施策の実施について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、お客さまとの面談記録の作成を音声入力で完結できるスマートフォン用音声認識アプリケーションを導入しましたので、お知らせします。

本アプリケーションは、TIS インテックグループの株式会社インテック（代表取締役社長 北岡 隆之）が開発したもので、金融機関向け総合情報系ソリューション「F³（エフキューブ）」のCRM（顧客管理）機能と連携し、お客さまとの面談記録を簡単に作成することができます。音声認識エンジンは、株式会社アドバンスト・メディアが提供する「AmiVoice」を採用しています。

当行はデジタル技術活用による業務効率化をはかることで、お客さまと向き合う時間を創出し、多様化・高度化するコンサルティングニーズにお応えしてまいります。



以上